

<p><b>1</b> 貧困をなくそう</p> 	<p><b>2</b> 飢餓をゼロに</p> 	<p><b>3</b> すべての人に健康と福祉を</p> 	<p><b>4</b> 質の高い教育をみんなに</p> 	<p><b>5</b> ジェンダー平等を実現しよう</p> 	<p><b>6</b> 安全な水とトイレを世界中に</p> 
<p>たとえば、こんな問題が… /</p>  <p>世界では、<b>5人に1人</b>（約8500万人）の子どもたちが、「極度にまずしい」暮らしをしています。</p> <p><small>出典：World Food Programme (WFP) 2019年10月現在 資料：World Food Programme, UNICEF and the World Bank Group (2018)</small></p>	<p>たとえば、こんな問題が… /</p>  <p>世界を生徒40人の教室を考えると、その日食べるものがない、明日以降も食べ物をえられない分からない状態の人が<b>4人</b>もいます。</p>	<p>たとえば、こんな問題が… /</p>  <p>サハラ以南のアフリカ地域では、<b>2人に1人</b>の子どもが、かぜで肺炎になっても治療を受けられません。</p> <p><small>出典：WHO, UNICEF and the World Bank Group (2018)</small></p>	<p>たとえば、こんな問題が… /</p>  <p>サハラ以南のアフリカ地域、西アジア地域、南アジア地域では、<b>5人に1人</b>が小学校に通えません。</p> <p><small>出典：UNICEF (2018)</small></p>	<p>たとえば、こんな問題が… /</p>  <p>6歳から11歳の子どものうち、一生涯学校に通うことができない女の子は<b>男の子の約2倍</b>です。</p> <p><small>出典：World Bank, "From Menstrual Hygiene to School: How to Break the Cycle of Poverty and Inequality in Sub-Saharan Africa" (2018)</small></p>	<p>たとえば、こんな問題が… /</p>  <p>水道の設備がない暮らしをしている人は<b>22億人</b>です。トイレがなく、糞ばたや糞むらなど屋外で用を足す人は<b>6億7300万人</b>です。</p> <p><small>出典：UNICEF, "Progress on Drinking Water, Sanitation and Hygiene (WASH) from 2000 to 2017" (2019)</small></p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>生きていくために必要な食べ物を食べられないくらいにまずしい人をなくす。</li> <li>いろいろな面で「まずしい」とされる男性、女性、子どもの割合を半分にへらす。</li> <li>まずしい人や弱い立場にいる人たちが十分に守られるようにする。</li> <li>全ての人が平等に、生活にかかせないサービスを使うようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>だれもが一年中安全で、えいようのある食料を十分に手に入れられるようにする。</li> <li>えいようがとれない、えいようのバランスが良くないことによって、成長がさまたげられる5さい未満の子どもをへらす。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>にんしんや、出産の時に命を落とすお母さんや赤ちゃんの人数をへらす。</li> <li>生まれて28日以内に命を失う赤ちゃんや、5さいまでに命を失う子どもの数をへらす。</li> <li>エイズ、けっかく、マラリアなどの伝せん病、肺炎や、よごれた水が原因で起こる病気をなくす。</li> <li>有害な化学物質、大気・水・土じょうの汚染が原因の死亡や病気をへらす。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>すべての子どもが、公平で質の高い教育を無料で受け、小学校と中学校を卒業できるようにする。</li> <li>教育のなかでの男女差別をなくす。障がいがあったり、先住民族だったり、きびしい暮らしをしている子どもでも、教育を受けられるようにする。</li> <li>すべての若者や大人が、男女ともに、読み書きや計算ができるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>すべての女性と女の子に対する差別をなくす。</li> <li>子どものけっこん、早すぎるけっこんなどをなくす。</li> <li>社会の中で何かを決めるときに、女性も男性と同じように参加したり、リーダーになったりできるようにする。</li> <li>男女の平等をすすめて、すべての女性や女の子が能力を高められるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>だれもが安全な水を、安い値段で利用できるようにする。</li> <li>だれもがトイレを利用できるようにして、屋外で用を足す人がいなくなるようにする。</li> <li>水をよごしたり、ごみが捨てられたり、有害な物質が流れたりしないようにする。</li> <li>水不足で苦しむ人の数をへらす。</li> </ul>

<p><b>7</b> エネルギーをみんなに そしてクリーンに</p> 	<p><b>8</b> 働きがいも 経済成長も</p> 	<p><b>9</b> 産業と技術革新の 基盤をつくろう</p> 	<p><b>10</b> 人や国の不平等 をなくそう</p> 	<p><b>11</b> 住み続けられる まちづくりを</p> 	<p><b>12</b> つくる責任 つかう責任</p> 
<p>たとえば、こんな問題が… /</p>  <p>世界で電力を使えない人は<b>8億4000万人</b>です。 <small>出典: The Access to Basic Services for All Strategy for Sustainable Development   持続可能な開発目標</small></p>	<p>たとえば、こんな問題が… /</p>  <p>世界のもっと貧しい国々には、<b>5歳から17歳までの子どもの4人に1人が、労働を強いられています。</b> <small>出典: 世界労働局 (ILO)   持続可能な開発目標</small></p>	<p>たとえば、こんな問題が… /</p>  <p>世界では、<b>約36億人</b>の人びとがインターネットにアクセスできません。特に開発が遅れている国々には、<b>81%</b>の人がインターネットを使えません。 <small>出典: International Telecommunications Union (ITU)   持続可能な開発目標</small></p>	<p>たとえば、こんな問題が… /</p>  <p>多くの国でかつてないほど格差が広がっています。<b>2017年には、世界のもっとも豊かな1%の人が世界全体の富の約33%を持っていました。</b></p>	<p>たとえば、こんな問題が… /</p>  <p>過去40年にわたって、人びとが避難や移住をしなければならなくなるような<b>自然災害の発生件数</b>が大きく増えています。</p>	<p>たとえば、こんな問題が… /</p>  <p>世界で生産されている食品の<b>約3分の1</b> (13億トン) が捨てられています。 <small>出典: 世界食料安全保障と栄養に関する高レベル会議 (HLHF)   持続可能な開発目標</small></p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・だれもが安い値段で、安定したエネルギーを使えるようにする。</li> <li>・再生可能エネルギー(太陽光、風力、地熱など、使ってもへらず、二酸化炭素を出さないエネルギー)をふやす。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人びとが経済的に豊かになっていけるようにする。</li> <li>・みんながやる気が出て、働くことが楽しい仕事をふやしたり、小さな会社の成長を助けたりする。仕事の量にあった、平等なお給料がはられるようにする。</li> <li>・環境をこわさないように、商品をつくる。</li> <li>・児童労働をなくす。</li> <li>・全ての人が安全に安心して仕事ができるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての人が生活しやすいように、質が高く、信らいてき、災害などにも強いインフラ(道、ダム、発電所、病院学校、公園など、安心・安全にいらしていくためになくしてはならない施設)をつくる。</li> <li>・資源をむだなく使えるようにし、環境にやさしい技術や生産の方法を多く取り入れる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・所得(お給料)の低い人たちの所得をあげる。</li> <li>・年れい、性別、障がい、人種などにかかわらず、全ての人が能力を高めることができ、社会から取り残されないようにする。</li> <li>・差別をなくし、みんなが平等に挑戦できるチャンスをもてるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・十分に安全な家に、安く住むことができ、都市のまわりの人々が住む地域(スラム)の状況をよくする。</li> <li>・女性や子供、障がいのある人、お年寄りなど、弱い立場にある人が必要としていることをよく考え、全ての人が、安い値段で安全に公共交通機関(電車やバスなど)を使えるようにする。</li> <li>・水害などの災害によって命を失う人やひ害を受ける人の数をへらす。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・天然資源(森林や石油など)をむだにしないで使う。</li> <li>・捨てられる食料(一人当たりの量)を半分に減らす。生産者からお店への流れの中で、食料が捨てられないようにする。</li> <li>・化学物質や廃棄物(ごみ)を環境に害を与えないように管理する。</li> <li>・ごみをへらしたり、リサイクル・リユースをしたりする。</li> </ul>

<p><b>13</b> 気候変動に 具体的な対策を</p> 	<p><b>14</b> 海の豊かさを 守ろう</p> 	<p><b>15</b> 陸の豊かさも 守ろう</p> 	<p><b>16</b> 平和と公正を すべての人に</p> 	<p><b>17</b> パートナーシップで 目標を達成しよう</p> 	
<p>たとえば、こんな問題が… /</p>  <p>世界中で気候変動が起こっています。 2019年、日本の熱帯夜の日数は、 30年前の約2.6倍でした。</p> <p><small>出典：気象庁ホームページ「気象庁が公表する「熱帯夜」の全国平均日数」</small> <small>※全国1府47都府県を対象とした調査結果を基に算出（※熱帯夜：19時以降の室温が25℃以上）</small></p>	<p>たとえば、こんな問題が… /</p>  <p>私たちが使っているペットボトルやビニール袋などの プラスチックゴミが年間800万トン、海に流れ出しています。</p> <p><small>出典：「海ごみ問題」に関する調査結果をまとめた「海ごみ問題」報告書</small></p>	<p>たとえば、こんな問題が… /</p>  <p>鳥類 14% 針葉樹 34% 哺乳類 25% 両生類 41%</p> <p>絶滅の危機にさらされていると推定される割合です。</p> <p><small>出典：「World Wildlife Fund Assessment Report on Biodiversity and Ecosystem Services」</small> <small>（注）絶滅の危機にさらされていると推定される割合は、絶滅の危機にさらされている種全体の割合を示しています。</small></p>	<p>たとえば、こんな問題が… /</p>  <p>世界のどこかで、5分に1人、子どもが 暴力によって亡くなっています。</p> <p><small>出典：「UNICEF 2018年「SDG16」に関する報告書」</small></p>	<p>たとえば、こんな問題が… /</p>  <p>国際協力がますます必要とされている一方、 2018年に政府開発援助（ODA）に使われたお金は、 前年に比べて、2.7%（約440億円）減少しました。</p> <p><small>出典：「OECD Development Co-operation Directorate」</small></p>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・気候に関する災害がおきたときに、対応したり立ち直ったりできるような力をそなえる。</li> <li>・地球温暖化への対応を、それぞれの国で取り組む。</li> <li>・地球温暖化のスピードをゆるめたり、温暖化の影響にそなえたり、温暖化に関する教育をしたりする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海洋ゴミなど、人間の活動によるものをなくし、海がよごれないようにする。</li> <li>・海や海の生き物を守るための取り組みを行い、海をきれいにしたり、生き物が住みやすいようにしたりする。</li> <li>・必要以上に魚を取りすぎないようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・森林の減少をとめる。世界全体で植林をふやす。</li> <li>・砂ばく化、干ばつ、洪水のえいきょうを受けておとろえてしまった土地を回復させる。これ以上おとろえさせないようにする。</li> <li>・多様な生物が生きられる産地の生態系を守る。</li> <li>・絶めつが心配されている生物を保護する。</li> <li>・違法な動物の狩りを禁止</li> <li>・外来種によって、生態系がくずれないようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あらゆる場所で、あらゆる形のぼう力と、ぼう力による死をへらす。</li> <li>・子どものぎゃくたいや、安いお金で子どもを働かせるなど、子どもの幸せをうばうことをなくす。</li> <li>・全ての人が平等にあらそいを解決するためのさいばん所を使えるようにする。</li> <li>・はんざいをなくす。</li> <li>・全ての人が身分証明(地域や国の人としてみとめるもの)をもてるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開発途上国のためのお金をもっと集める。</li> <li>・開発途上国からの輸出をふやす。</li> <li>・それぞれの国が、SDGsを達成するために協力して行動する。</li> <li>・SDGs がどれだけ達成できたかを測れるようにする。</li> </ul>	

参考資料

SDGs CLUB 日本ユニセフ協会

<https://www.unicef.or.jp/kodomo/sdgs/>

※児童が分かりやすい言葉で明記。全ての内容ではなく、今回の学習内容と関連する項目を抜粋。